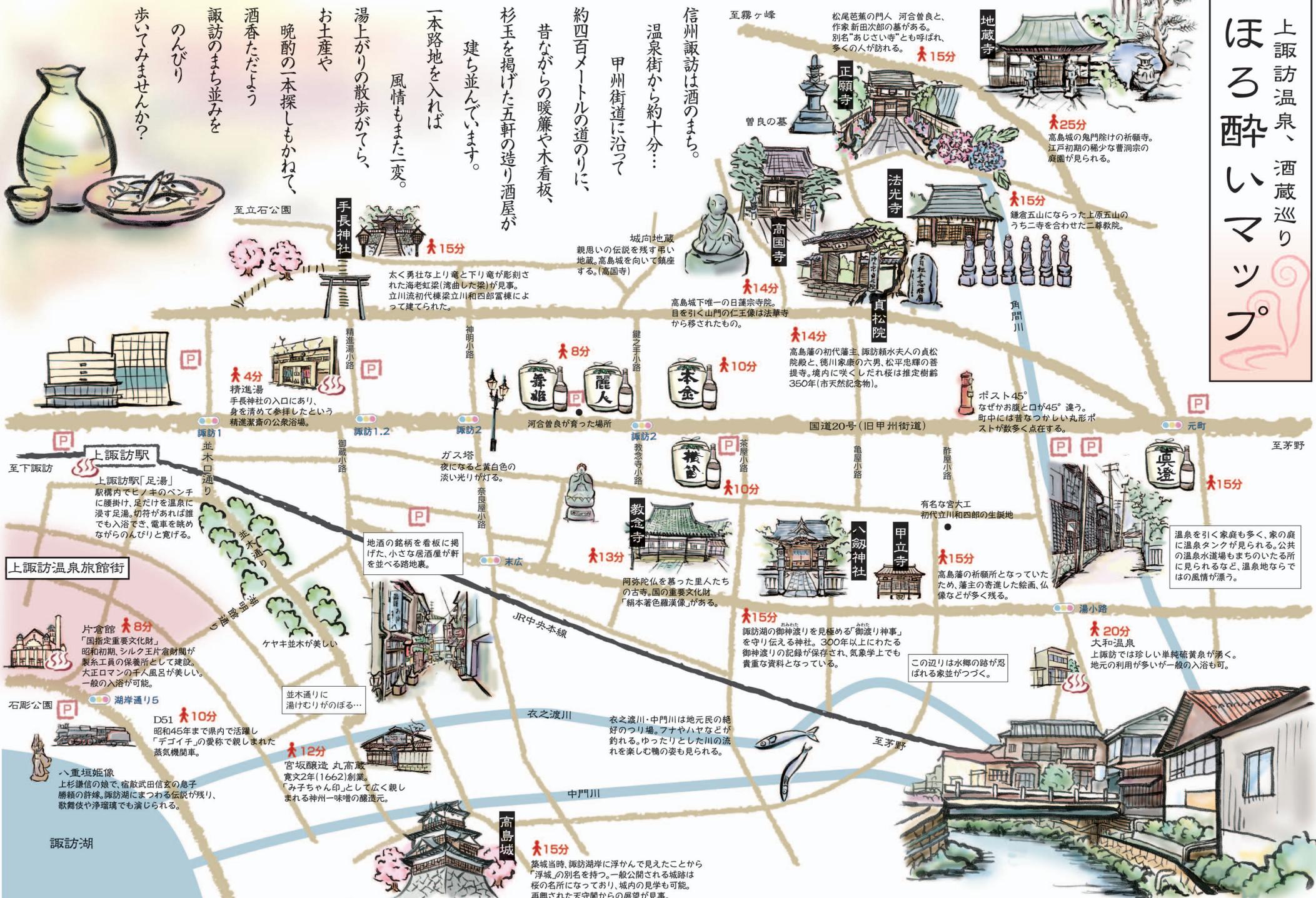


# 上諏訪温泉、酒蔵巡り ほろ酔いマップ



歩いてみませんか?  
のんびり  
諏訪のまち並みを  
酒香ただよう  
晩酌の一本探しもかねて、  
湯上がりの散歩がてら、  
お土産や  
風情もまた一変。  
建ち並んでいます。  
一本路地を入れば  
杉玉を掲げた五軒の造り酒屋が  
約四百メートルの道のりに、  
昔ながらの暖簾や木看板、  
甲州街道に沿って  
温泉街から約十分…  
信州諏訪は酒のまち。



至立石公園  
手長神社 歩15分  
城向地藏 親恩いの伝説を残す甲斐の地蔵。高島城を向いて鎮座する。(高国寺)  
太く勇壮な上り竜と下り竜が彫刻された海老虹梁(湾曲した梁)が見事。立川流初代機梁立川和四郎富樫によって建てられた。  
神前小路  
精進湯 歩4分  
手長神社の入口にあり、身を清めて参拝したという精進兼斎の公共浴場。  
諏訪1.2  
諏訪2  
御蔵小路  
並木通り  
並木口通り  
上諏訪駅「足湯」  
駅構内でヒノキのベンチに腰掛け、足だけを温泉に浸す足湯。切符があれば誰でも入浴でき、電車を眺めながらのんびりと寛げる。

上諏訪温泉旅館街  
片倉館 歩8分  
「国指定重要文化財」昭和初期、シルク王片倉財閥が製糸工員の保養所として建設。大正ロマンの千人風呂が美しい。一般の入浴が可能。  
石彫公園  
湖岸通り5  
D51 歩10分  
昭和45年まで県内で活躍し「デゴイチ」の愛称で親しまれた蒸気機関車。  
八重垣姫像  
上杉謙信の娘で、宿敵武田信玄の息子勝頼の許嫁。諏訪湖にまつわる伝説が残り、歌舞伎や浄瑠璃でも演じられる。

諏訪湖  
高島城 歩15分  
築城当時、諏訪湖畔に浮かんで見えたことから「浮城」の別名を持つ。一般公開される城跡は桜の名所になっており、城内の見学も可能。再興された天守閣からの展望が見事。

至下諏訪  
河合曾良が育った場所  
本金 歩10分  
高島藩の初代藩主、諏訪頼水夫人の貞松院殿と、徳川家康の六男、松平忠輝の菩提寺。境内に咲くしだれ桜は推定樹齢350年(市天然記念物)。  
高国寺 歩14分  
高島城下唯一の日蓮宗寺院。目を引く山門の仁王像は法華寺から移されたもの。  
法光寺 歩15分  
鎌倉五山になつた上原五山のうち二寺を合わせた二尊教院。  
地蔵寺 歩13分  
阿弥陀仏を慕った里人たちの古寺。国の重要文化財「絹本著色羅漢像」がある。

御蔵小路  
並木通り  
末広  
衣之渡川  
衣之渡川・中門川は地元民の絶好のつり場。フナやハヤなどが釣れる。ゆったりとした川の流れて楽しむ鴨の姿も見られる。  
中門川  
至茅野

宮坂醸造 丸高蔵 寛文2年(1662)創業。「み子ちゃん印」として広く親しまれる神州一味噌の醸造元。  
大和温泉 歩20分  
上諏訪では珍しい単純硫黄泉が湧く。地元の利用が多いが一般の入浴も可。  
この辺りは水郷の跡が忍ばれる家並がつづく。

至茅野  
松尾芭蕉の門人 河合曾良と、作家新田次郎の墓がある。別名「あじさい寺」とも呼ばれ、多くの人が訪れる。  
正願寺 歩15分  
曾良の墓  
高国寺 歩14分  
高島藩の初代藩主、諏訪頼水夫人の貞松院殿と、徳川家康の六男、松平忠輝の菩提寺。境内に咲くしだれ桜は推定樹齢350年(市天然記念物)。  
真松院 歩14分  
高島藩の初代藩主、諏訪頼水夫人の貞松院殿と、徳川家康の六男、松平忠輝の菩提寺。境内に咲くしだれ桜は推定樹齢350年(市天然記念物)。  
角間川  
角間川  
至茅野

至茅野  
有名な宮大工 初代立川和四郎の生誕地  
甲立寺 歩15分  
高島藩の祈願所となっていたため、藩主の奇進した絵画、仏像などが多く残る。  
入剣神社  
御渡り神社 歩15分  
諏訪湖の御神渡りを見極める「御渡り神社」を守り伝える神社。300年以上にわたる御神渡りの記録が保存され、気象学上でも貴重な資料となっている。

至茅野  
湯小路  
大和温泉 歩20分  
上諏訪では珍しい単純硫黄泉が湧く。地元の利用が多いが一般の入浴も可。  
この辺りは水郷の跡が忍ばれる家並がつづく。

至茅野  
なぜかお腹と口が45°違う。町中には昔なつかしい丸形ポストが数多く点在する。  
元町  
至茅野

至茅野  
温泉を引く家庭も多く、家の庭に温泉タンクが見られる。公共の温泉水道場もまちのいたる所に見られるなど、温泉地ならではの風情が漂う。

至茅野  
湯小路  
大和温泉 歩20分  
上諏訪では珍しい単純硫黄泉が湧く。地元の利用が多いが一般の入浴も可。  
この辺りは水郷の跡が忍ばれる家並がつづく。

歩: 上諏訪駅からの徒歩所要時間



諏訪の酒がうまいヒミツ (銘酒あるところに名水あり)  
 酒通で知られる開高健も絶賛するように、諏訪の酒の旨さは全国でもトップレベル。その秘密は、霧ヶ峰高原から湧き出る良質な伏流水と、澄んだ空気、冷寒な気候風土にあります。そして何よりも忘れてならないのは、この自然条件を熟知し、伝統の技と心を受け継ぐ諏訪杜氏の存在。酒造りに欠かせない、すべての環境がととのった諏訪だからこそ、旨い酒が生まれるのです。

# 真澄

宮坂醸造株式会社

ニューヨークにも

愛される天下の銘酒

諏訪大社のご宝物「真澄の鏡」を酒名に冠する、寛文2年(1662)創業の老舗。歴代杜氏の技と虚飾を廃したごまかしのない酒造りで、清酒品評会に数多くの優れた入賞歴を刻んでいます。また、名醸造りに欠かせぬものとして、全国過半数の酒蔵で使われている優良清酒酵母「協会七号」発祥の蔵としても知られ、名実ともに他の追随を許さない天下の銘酒「真澄」。蔵内のショップでは数々の酒を試飲でき、酒器などの販売も充実しています。



問い合わせ先: TEL 0266-52-6161  
 TEL 0266-57-0303 (ショップ直通)  
 営業時間: 9:00~18:00 (無休)  
 交通: JR上諏訪駅~徒歩15分 駐車場: 10台

# 舞姫

舞姫酒造株式会社

頑固なまでのこだわりが生きた旨口の酒

優雅さと気品、歴史の重みを漂わす酒でありたい、との願いが込められた「舞姫」。伝統的手法を尊守した醸造法で生み出される酒は、甘口でもなければ辛口でもない、甘・酸・渋・辛・苦の五味がほどよく調和した、旨口そろい。昔なつかしい土壁と太い梁が深い味わいを醸し出す風情ある店内には、30種類以上のブランド酒が並びます。蔵元でしか手に入らない名酒や季節限定酒に出逢えるのも楽しみ。すべて試飲することができます。



問い合わせ先: TEL 0266-52-0078  
 営業時間: 9:00~18:00 (無休)  
 交通: JR上諏訪駅~徒歩8分 駐車場: 3台

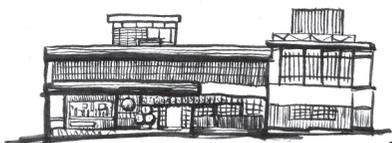
# 麗人

麗人酒造株式会社

伝承の心と技に

磨きをかける歴史と水の蔵

寛政元年(1789)の創業以来、水にこだわり、蔵元自身が真に飲みたいと思う品質本意の酒造りを貫き続ける「麗人」。蔵の井戸に湧く霧ヶ峰伏流水で造られる日本酒は諏訪の風土が生み出した格別の旨さ。有名な20年以上の古酒(長期醸造酒)の蔵元でもあります。平成11年には地ビール醸造も開始。清酒製造で培った技と、ミネラル豊富な諏訪の温泉をブレンドするという独自の手法で、个性的かつ味わい深い温泉の地ビールが誕生しました。



問い合わせ先: TEL 0266-52-3121  
 営業時間: 9:00~18:00 [日・祝日9:00~16:00]  
 交通: JR上諏訪駅~徒歩8分 駐車場: 6台 (大型可)

# 本金

酒ぬのや本金酒造株式会社

みずずかる 信濃の文化を語る郷土の酒

日本の文化を手造りで醸し続ける、宝暦6年(1756)創業の歴史と伝統ある造り酒屋。ブランド名のごとく裏表のない商売を心がけ、常に本物を目指し、多くの人に愛飲される「一番(II)金」の美酒を醸造したいと願う「本金」。蔵を預かるのは全国的にも名高い諏訪杜氏。杜氏自らの名前を命名した清酒も販売するなど、酒造りに対する誠実さは形となり、味となり、素朴だからこそ忘れることのできるこの地ならではの、民芸的な郷土の味に仕上がっています。



問い合わせ先: TEL 0266-58-0161  
 営業時間: 8:30~17:30 (不定休)  
 交通: JR上諏訪駅~徒歩10分 駐車場: 2台

# 横笛

伊東酒造株式会社

悲恋物語に名を因む

歴史口マンの美酒

死後も恋しい人の近くにと、鶯となつて梅の木にとまり、愁いさえすり続けた建礼門院官女の横笛と、平重盛に仕えた溝口入道との悲恋物語(平家物語)。ブランド名は、信仰心の深かった初代当主が、その横笛の名を後世に伝えるとともに、魂を弔うために命名した。大きく慈悲深い、愛情にみちたその心は創業以来受け継がれ、酔い心地のよい美酒を生み出しています。トレードマークでもある「紅梅の図」は、美人画の大家、伊東深水画伯の手によるものです。



問い合わせ先: TEL 0266-52-0108  
 営業時間: 8:30~17:00 [土日祝日10:00~17:00] (無休)  
 交通: JR上諏訪駅~徒歩10分 駐車場: 3台

—— 宿泊のお問い合わせは ——

**一般社団法人 諏訪観光協会**

〒392-0021 長野県諏訪市上川1丁目1662番地  
 TEL.0266-52-2111 FAX.0266-58-9613  
<http://www.suwakanko.jp/>